

事業番号	04 08 01	事業改善シート（26年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	保険者支援事業費			担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	健康長寿課介護支援室
	施策の総合的展開	6－2	いきいきと安心して暮らせる社会づくり		E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp
		1	高齢者福祉の推進	実施期間	H11 ～	

1 事業の概要

目指す姿	介護保険法に基づき、保険者である市町村等に対し県が必要な助言及び適切な援助を実施し、保険者の適切な事務処理や介護給付の適正化を目指す。																		
現状	介護保険制度の導入から10年以上が経過し、保険者の介護保険に係る事務処理は概ね円滑に実施されているが、公的負担が年々増加する等の課題があるため、介護保険法の規定に基づく保険者への助言に加え、介護給付の適正化等について保険者を支援する必要がある。																		
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）					【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である 介護保険法第5条第2項													
事業内容	① 成果目標（H26） ○保険者実地支援等回数 8回（全保険者への実地支援が終了しているため、重点支援が必要な保険者数に設定） ○国保連システム活用研修会の開催 3回（H25年度と同じ回数） ○ケアプラン点検支援数 8保険者（重点支援対象として4圏域各2保険者を設定）																		
	② 事業内容 (単位:千円)																		
	項目		実施方法	H26実施内容		H25 (当初)	H26 (要求)		H26 (予算案)										
	1. 全国会議の伝達・介護支援室管理経費		直接	・全国会議の伝達会議等開催 ・保険者実地支援(8回) ・介護保険事業状況報告システムの管理 ・県内保険者の介護保険事業月報・年報の作成		4,079	4,417												
	2. 介護給付適正化推進事業		直接・委託	・介護給付適正化研修会の開催(1回) ・国保連システム活用研修会の開催(実地3回) ・介護支援専門員派遣によるケアプラン点検の支援及びケアプラン作成研修会の開催(派遣保険者数8、研修会2回)(国補10/10)		2,000	2,000												
				合計		6,079	6,417		0										
	事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況											
		予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26			H27 目標					
			当初予算	6,680	6,372	6,079	6,417	目標			成果	達成状況							
			補正予算																
合計(A)			6,680	6,372	6,079	6,417	0												
Aの財源		国庫支出金	2,280	2,000	2,000	2,000		保険者実地支援等回数	8回	8回									
		県債									国保連システム活用研修会	3回	3回						
		その他()												ケアプラン点検支援	15保険者	8保険者			
		一般財源	4,400	4,372	4,079	4,417	0												
決算額(B)		5,000	4,863																
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10														
	概算人件費(C)	826	826	826	826	0													
	概算事業費(B(A)+C)	5,826	5,689	6,905	7,243	0													
指摘事項等への対応 □監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		(指摘事項等)					(対応)												
要求からの主な変更点																			